

株主の皆様へ

第79期 中間事業報告

2024年12月1日 → 2025年5月31日

79



見えないけれど、
あなたのそばに



大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

<https://www.ooc.co.jp/> 東証プライム:4187



代表取締役社長 安藤 昌幸

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご指導を賜わり有難く厚く御礼申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復傾向となりました。しかしながら、食料品の価格高騰等を背景とした個人消費の鈍化などにより、一部に足踏みもみられています。また、米国の通商政策の影響や中東をめぐる情勢等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の下で当社グループは、2024年11月期より2030年11月期までの新中期経営計画Progress & Development 2030(P&D 2030)をスタートいたしました。P&D 2030では、当社グループの経営理念のもと、

「特殊アクリル酸エステルリーディングカンパニーとして、グローバル市場に価値を提供する」という経営ビジョンを掲げ、ESGに配慮したサステナブル経営を推進し、企業価値の向上と持続的成長を目指してまいります。

化成品事業におきましては、製品の統廃合や生産効率の改善等による利益率の向上に努めるとともに、バイオマス由来などの環境に配慮した製品の拡販に注力いたしました。電子材料事業におきましては、最先端半導体材料の開発を加速し、フォトレジスト材料の新規用途への展開に努めてまいりました。機能化学品事業におきましては、化粧品原料の海外展開の強化や高純度特殊溶剤の拡販に取り組んでまいりました。昨年設立した韓国現地法人に続き、今期は北米に販売拠点として合弁会社設立を計画しており、新規顧客の獲得や新市場の開拓により、海外販売体制の強化を図ってまいります。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は174億円(前年同期比13.4%増)、営業利益は29億2千2百万円(前年同期比57.2%増)、経常利益は30億4千万円(前年同期比52.9%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は21億3千2百万円(前年同期比5.6%増)となりました。

2025年11月期第2四半期の中間配当につきましては、当初1株当たり34円としておりましたが第2四半期までの業績を鑑み、1株当たり35円とさせていただきます。期末配当につきましては、1株当たり34円(年間69円)を予定しております。

今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2025年8月

代表取締役社長 安藤 昌幸

CONTENTS

- 01 株主の皆様へ
- 03 トピックス
- 07 連結財務ハイライト
 - 連結損益計算書
 - 連結貸借対照表
- 08 事業分野別売上高の構成(連結)
- 09 会社概要
- 10 株式の状況
- 11 株主メモ

財務ハイライト ※2025年中間期実績

売上高

17,400 百万円

前年
同期比 13.4% 増

営業利益

2,922 百万円

前年
同期比 57.2% 増

経常利益

3,040 百万円

前年
同期比 52.9% 増

親会社株主に帰属する
中間純利益

2,132 百万円

前年
同期比 5.6% 増

Progress & Development 2030 (P&D 2030)

中期経営計画（P&D 2030）の施策の1つとして、「海外販売の強化」を掲げています。これまでの中国に加えて、昨年は韓国に販売子会社を設立しました。今年は北米での販売拠点設置に向けた施策を実施しております。



北米での合併会社設立に向けて

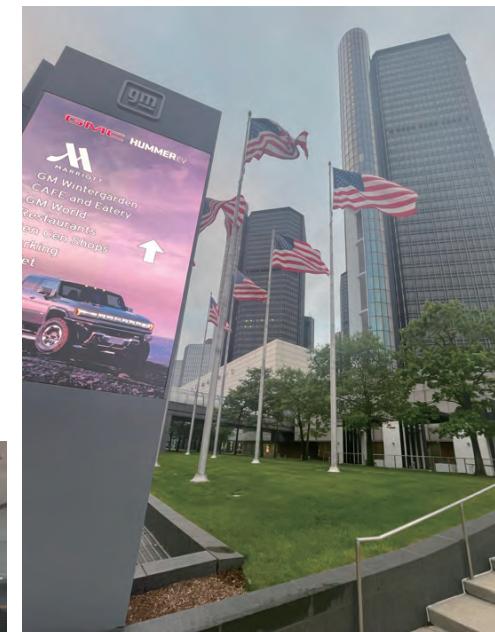
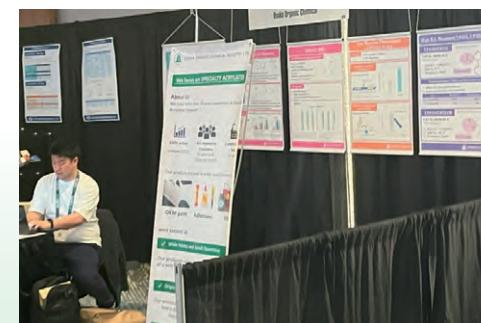
2025年4月11日に新中村化学工業株式会社と、米国での合併会社設立に向けての基本合意書を締結いたしました。

新中村化学工業株式会社は和歌山に本社を置くアクリル酸エステルに強みを持つ会社で、当社とは事業領域がやや異なるため、合併会社設立により多くのシナジーが発揮できることが期待されます。

2025 RadTech UV&EB Technology & Conference への出展

2025年5月18日から21日まで、米国ミシガン州デトロイトで開催された、「2025 RadTech UV&EB Technology & Conference」に出展いたしました。

これは、紫外線（UV）および電子ビーム（EB）技術に関する世界最大規模のイベントの1つで、世界中から塗料メーカー、3Dプリンターメーカー、大学関係者などが集まりました。当社ブースでは、高純度技術で培われた3Dプリンター向け、インクジェット印刷向けの新規材料を紹介しました。様々なメーカーに興味を持っていただき、サンプルワークを通じて、更なる市場開拓に努めていきます。



CITE JAPAN 2025への出展

2025年5月14日から16日まで、パシフィコ横浜で第12回化粧品産業技術展(CITE JAPAN 2025)が開催されました。

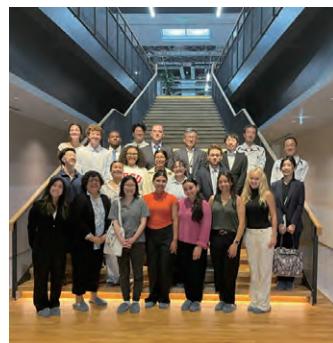
当社からはスタイリング剤の原料樹脂や、抗菌・保湿剤のKMO-6、さらにはPFASフリーの撥水撥油ポリマー「アコーン HB」や、バイオマス原料由来の新規開発のヘアケア原料といった新製品もご紹介いたしました。多くのお客様に会場いただき、連日盛況でした。



サンディエゴ州立大学の大阪事業所訪問

2025年6月10日に米国のサンディエゴ州立大学の学生17名及び教員1名が、当社大阪事業所（大阪府柏原市）研究施設を訪問されました。アジアにおける教育交流・企業訪問プログラムの一環として、ビジネスを専攻する3・4年生の学生で、当社以外にも大阪の企業数社の訪問と万博の見学も行われ、日本文化への理解を深め、企業訪問を通じて日本経済やビジネスの実際を体験することを目的としています。

当社の会社紹介の後のディスカッションでは、海外展開や地政学的リスク、コロナ禍における事業への影響、競争優位性等について様々な質問があり、最後に研究施設の見学を行いました。



IR関連の記事や動画のご案内

当社社長のインタビュー記事や、個人投資家説明会・定時株主総会の動画がご覧いただけます。

社長名鑑

▶経営者インタビュー



個人投資家向け説明会

▶当社IRサイトへリンク



定時株主総会

▶当社IRサイトへリンク



IR情報メール配信サービスのお知らせ

決算発表やニュースリリースなどの情報をメールで配信するサービスを実施しております。
当社ホームページの「IR情報メール配信」バナーか、
こちらのQRコードよりご登録ください。



株主アンケートへのご協力のお願い

株主の皆様のご意見・ご要望を今後の経営やIR活動の参考にさせていただくため、本報告書にアンケートはがきを同封しております。お手数ですが、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

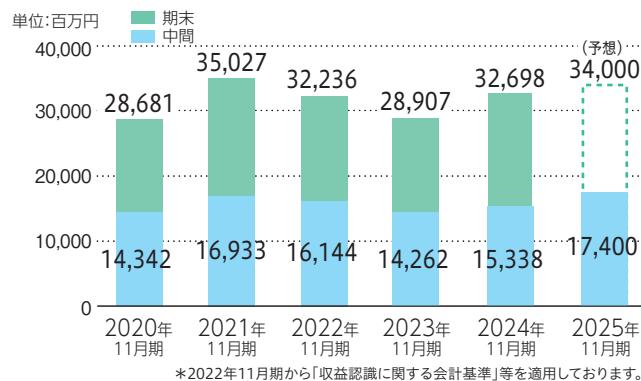
● 連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	前中間期	当中間期
	自2023年12月1日 至2024年5月31日	自2024年12月1日 至2025年5月31日
売上高	15,338	17,400
売上原価	11,021	11,886
売上総利益	4,316	5,514
販売費及び一般管理費	2,456	2,591
営業利益	1,859	2,922
経常利益	1,988	3,040
税金等調整前中間純利益	2,802	3,040
中間純利益	2,053	2,209
親会社株主に帰属する中間純利益	2,020	2,132

● 連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	前期	当中間期
	2024年11月30日	2025年5月31日
資産の部		
流動資産	34,287	33,998
固定資産	25,677	24,638
資産合計	59,964	58,637
負債の部		
流動負債	11,729	11,738
固定負債	2,094	1,741
負債合計	13,824	13,479
純資産の部		
株主資本	42,712	41,922
その他の包括利益累計額	2,723	2,471
非支配株主持分	704	764
純資産合計	46,139	45,157
負債純資産合計	59,964	58,637

売上高



営業利益・営業利益率

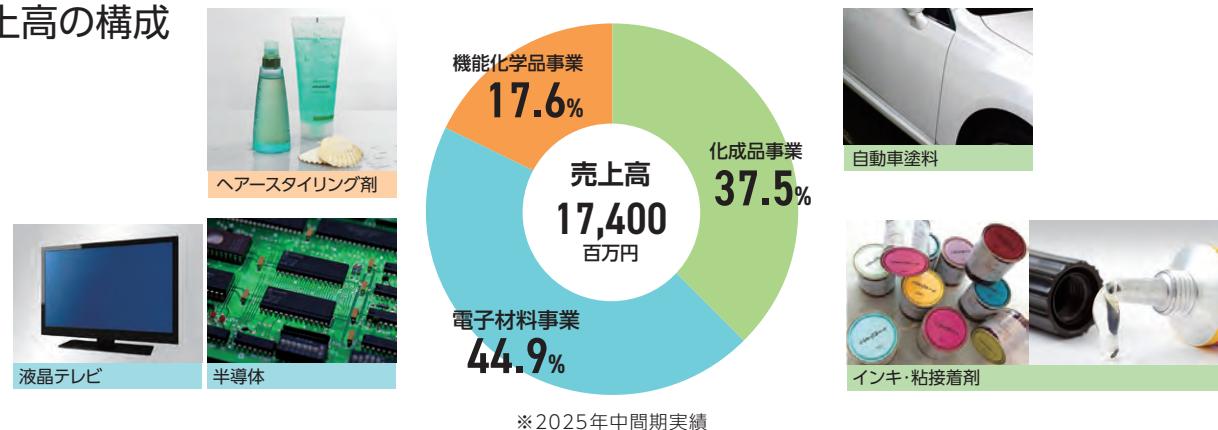


配当

	中間	期末	年間配当
2020年11月期	23	23	46
2021年11月期	25	25	50
2022年11月期	27	27	54
2023年11月期	28	28	56
2024年11月期	32	34	66
2025年11月期	35	34 (予想)	69 (予想)

単位：円/株

● 売上高の構成



● 連結経営成績 *セグメント間取引を含んでおりません。

化成事業

主要製品：● 塗料用原料 ● インキ用樹脂原料 ● 粘接着剤原料

売上高 **6,526** 百万円

化成事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車用塗料向けの販売は回復傾向となり、ディスプレイ用粘着剤向けやUVインクジェット用インク向けの販売が好調に推移いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が低調に推移いたしました。この結果、売上高は65億2千6百万円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益は10億4百万円（前年同期比18.3%増）となりました。

電子材料事業

主要製品：● 表示材料関連 ● 半導体材料関連

売上高 **7,816** 百万円

電子材料事業におきましては、半導体材料グループは、最先端のEUVレジスト用原料の販売は減少いたしました。主力であるArFレジスト用原料の販売は回復し、グループ全体の売上高は大幅に増加いたしました。表示材料グループは、タッチパネル用絶縁膜向けの販売は堅調となりましたが、グループ全体の売上高は横ばいで推移いたしました。また、その他グループの販売は減少いたしました。この結果、売上高は78億1千6百万円（前年同期比17.4%増）、セグメント利益は13億2百万円（前年同期比102.2%増）となりました。

機能化学品事業

主要製品：● 化粧品基材 ● 特殊溶剤、その他

売上高 **3,058** 百万円

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、販売が横ばいで推移いたしました。機能材料グループは、販売が横ばいで推移いたしました。子会社の高純度特殊溶剤の販売は好調に推移いたしました。この結果、売上高は30億5千8百万円（前年同期比13.8%増）、セグメント利益は6億1千7百万円（前年同期比73.3%増）となりました。

● 会社概要 (2025年5月31日現在)

商号	大阪有機化学工業株式会社
設立	1946年12月21日
資本金	3,600,295,546円
従業員数	470名(連結)
主な事業内容	各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売



本社 東京オフィス

● 本社及び事業所

本社	大阪府中央区安土町1丁目8番15号 TEL.06(6264)5071
東京オフィス	東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号 TEL.03(6202)7051
金沢工場	石川県白山市松本町1600-1 TEL.076(276)6261
酒田工場	山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23 TEL.0234(71)5721
大阪事業所	大阪府柏原市片山町18番8号 TEL.072(978)6261



● 子会社

〈中国〉		〈韓国〉	
会社名	神港有機化学工業株式会社	会社名	光碩(上海)化工貿易有限公司
住所	神戸市東灘区住吉浜町18番地の26	住所	上海市長寧区延安西路2299号2801室
資本金	55,000千円	住所	ソウル特別市杉川区加山デジタル2路135加山アーバンワーク1棟310-311号室
従業員数	53名	資本金	800,000,000ウォン
事業内容	酢酸エステル等の製造販売	従業員数	2名
		事業内容	有機化学薬品関連商材の貿易・販売等

● 役員 (2025年5月31日現在)

取締役	
代表取締役社長	安藤 昌幸
取締役	本田 宗一 (注1)
取締役	小笠原 元見 (注2)
取締役	渡辺 哲也
社外取締役	濱中 孝之
社外取締役	榎本 直樹
取締役(監査等委員)	永柳 宗美
社外取締役(監査等委員)	吉田 恭子
社外取締役(監査等委員)	高瀬 朋子

(注) 1. 本田宗一は神港有機化学工業株式会社取締役を兼務しております。
2. 小笠原元見は、光碩(上海)化工貿易有限公司董事長及び、韓国大阪有機化学工業株式会社代表理事を兼務しております。

執行役員	
常務執行役員	生産本部長 兼金沢工場長 榮村 茂二
*執行役員	管理本部長 本田 宗一
*執行役員	事業本部長 兼海外事業部長 小笠原 元見
*執行役員	経営企画本部長 品質保証室管掌 渡辺 哲也
執行役員	技術本部長 徳田 雄介
執行役員	事業開発室長 鎮目 清明
執行役員	生産本部 酒田工場長 兼製造部長 秋田 秀一

(注) *を付した執行役員は、取締役を兼務しております。

● 会計監査人 (2025年5月31日現在)

会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

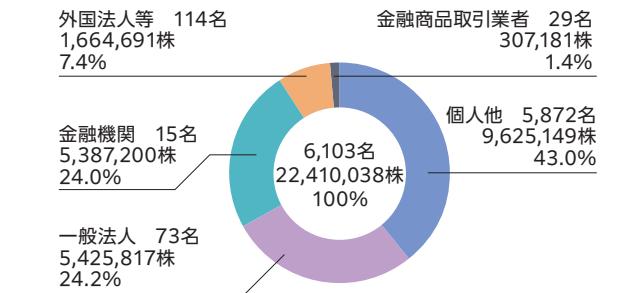
● 株式の状況 (2025年5月31日現在)

発行済株式総数	22,410,038株
議決権総数	203,224個
株主数	6,103名
大株主	

株主名	当社への出資の状況	
	持株数	出資比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,965千株	14.58%
株式会社日本カストディ銀行	1,218	5.99
WesternRedCedar株式会社	1,110	5.46
安川 義孝	671	3.30
大阪有機化学従業員持株会	608	2.99
三菱ケミカル株式会社	587	2.89
東亞合成株式会社	521	2.56
東京応化工業株式会社	426	2.10
谷川 由生子	424	2.09
信越化学工業株式会社	419	2.06

(当社は自己株式を2,072,611株保有していますが、上記大株主からは除いております。)
※出資比率は、発行済株式の総数から自己株式を控除して算出しております。

● 株式構成



※自己株式は、「個人・その他」に含まれております。

株主メモ

● 株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	
定時株主総会関係	毎年11月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年11月30日
中間配当金受領株主確定日	毎年5月31日
公告の方法	電子公告 https://www.ooc.co.jp/ <small>(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)</small>
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先	〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
単元株式数	100株 (ご注意)
	1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
	2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
	3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



● 株式事務手続き

特別口座に口座をお持ちの株主様	各種のお手続き、ご照会は特別口座管理機関
特別口座から一般口座への振替請求	および株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部へお問合せください。
単元未満株式の買取(買増)請求	
住所・氏名等のご変更	
特別口座の残高照会	
配当金の受領方法の指定	
郵便物等の発送と返戻に関するご照会	
支払期間経過後の配当金に関するご照会	
株式事務に関する一般的なお問合せ	
証券会社等に口座をお持ちの株主様のお手続き	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。



ホームページアドレス <https://www.ooc.co.jp/>